

川崎火力発電所 2 号系列 2 軸, 3 軸設備増設に係る
コチドリに関する環境監視結果報告書 (平成 29 年度分)

はじめに

本報告書は、川崎火力発電所 2 号系列 2 軸, 3 軸設備増設計画に係る環境影響評価書に記載した環境監視計画に基づき実施したコチドリの営巣状況の監視結果等について、平成 29 年度の実績を取りまとめたものである。

1. 環境保全措置履行状況

評価書に記載した環境保全措置のうち、平成 29 年度履行状況は表 1 のとおりである。

表 1 環境保全措置の履行状況

環境保全措置の計画※	環境保全措置の履行状況
<ul style="list-style-type: none"> 砂礫質の裸地環境の整備に当たっては、貝殻片を含む発電所構内の土砂等を用いるとともに、定期的に除草を行い、植物がまばらに生育する裸地環境を維持する。 	<ul style="list-style-type: none"> コチドリの繁殖時期 (4 月～7 月) に配慮し、除草を実施した。 経年劣化による区画用プラスチックチェーンの補修整備を実施した。
<ul style="list-style-type: none"> 採餌環境等に配慮した水深の浅い水辺を整備・維持する。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成 25 年 3 月に整備した水辺を維持するため、定期的に水を供給し、必要な水深を確保した。
<ul style="list-style-type: none"> 環境監視等により営巣が確認された場合は、営巣期間中、注意喚起のための表示等を行う。併せて、コチドリに対する環境保全措置を発電所内に周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> 繁殖時期に入る前に構内関係者へ周知を実施した。

※ 評価書に記載した環境保全措置のうち、毎年実施する内容を抜き出して記載

2. 環境監視

2-1. 環境監視計画

時期	環境要素	監視項目	実施内容
工事中	動物 重要な種及び注目すべき生息地 (海域に生息するものを除く)	コチドリの営巣状況	コチドリの繁殖時期 (4~7 月) を対象として、営巣の有無を確認するとともに、営巣が確認された場合、営巣状況を適宜確認する。
供用時	動物 重要な種及び注目すべき生息地 (海域に生息するものを除く)	コチドリの営巣状況	2 号系列 3 軸運転開始後約 1 年間 (コチドリの環境保全措置エリアの周辺の工事終了後約 3 年間)、コチドリの繁殖時期 (4~7 月) を対象として、営巣の有無を確認するとともに、営巣が確認された場合、営巣状況を適宜確認する。

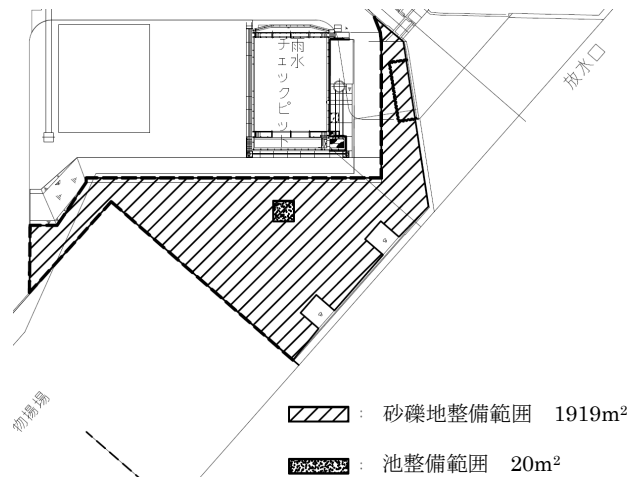
2-2. 平成 29 年度 環境監視結果

コチドリの営巣状況に関する調査期間及び調査内容は以下の通り。

調査期間：平成 29 年 4 月 3 日～平成 29 年 7 月 31 日（全 34 回）

調査内容：供用時における営巣の有無（営巣が確認された場合、営巣状況を適宜確認）

調査場所：環境保全エリア内（図 1）



① コチドリの確認状況

コチドリの環境保全措置として造成した砂礫地において、コチドリの生息は 14 回確認された（4 月 20 日～7 月 13 日）。

また、造成した水辺で水浴び、採餌等を行う姿が確認された（写真 1）。

② 営巣状況

平成 29 年度におけるコチドリの営巣状況は以下のとおりであった。

- ・ 4 月 20 日：コチドリの成鳥 1 羽を初確認（写真 2）。
- ・ 4 月 24 日：コチドリのペアの姿及び交尾を確認（写真 3）。
- ・ 4 月 27 日以降：コチドリの姿は確認できるものの、環境保全エリア内にコチドリの巣は確認できず。
- ・ 7 月 10 日：親鳥と若鳥らしき 5 羽の群れを確認。
- ・ 7 月 18 日以降：コチドリの姿は確認できず。



(平成 29 年 4 月 27 日撮影)



(平成 29 年 6 月 15 日撮影)

写真 1 水辺で採餌をおこなうコチドリの成鳥



(平成 29 年 4 月 20 日撮影)

写真 2 初めてコチドリを現地にて確認



(平成 29 年 4 月 24 日撮影)



(平成 29 年 4 月 24 日撮影)

写真 3 コチドリのペア及び交尾を確認

3. 過去の環境保全措置の履行状況及び環境監視結果

3-1. 環境保全措置の履行状況（整備状況）

整備時期：平成 25 年 3 月

- ・砂礫地の整備：1,919m²
- ・水辺の整備：20m²
- ・常時プラスチックチェーン（黒・黄色の縞模様）にて区画し、立入制限実施。

3-2. コチドリの営巣状況に関する過去の監視結果（監視期間：毎年 4～7 月）

監視年度	確認状況※	営巣状況
平成 25 年度	砂礫地内での確認の他、造成した水辺で水浴び、採餌等を行う姿が確認された。（4 月 5 日～6 月 13 日）	環境保全エリア中央にてコチドリの巣、卵 4 個、成鳥による抱卵が確認された。
平成 26 年度	砂礫地内での確認の他、造成した水辺で水浴び、採餌等を行う姿が確認された。（4 月 15 日～5 月 7 日）	成鳥 2 羽を確認したものの、平成 26 年度における営巣は確認されなかった。
平成 27 年度	砂礫地内において、コチドリは確認されなかった。	コチドリの営巣は確認されなかった。
平成 28 年度	砂礫地内での確認の他、造成した水辺で水浴び、採餌等を行う姿が確認された。（4 月 22 日～7 月 8 日）	環境保全エリア中央にてコチドリの巣、卵 4 個、成鳥による抱卵が確認された。

※ カッコ内の期間は、監視期間中において最初と最後にコチドリを確認した日付を示す。

おわりに

コチドリに関する環境監視については今年度をもって終了となるが、今後も環境保全措置の継続に努めてまいる所存である。

以 上